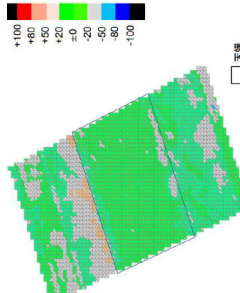


別紙 工事成績採点の審査項目別運用表の改正箇所一覧表

令和5年4月1日改正

種別	項目	現場	改正	理由
別表2 1-②	IV長期工事における安全確保への対応 ①12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事（全面一時中止期間は除く） ※但し、文書注意に至らない事故は除く。			IV長期工事における安全確保への対応 ①12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事（全面一時中止期間及び、工場製作で現場稼働のない期間は除く） ※但し、文書注意に至らない事故は除く。
別表4	1. 出来形及び品質のばらつき のばらつき の考え方 【管理図の場合】	<p>1. 出来形及び品質のばらつき の考え方 【管理図の場合】</p> <p>（上・下限値がある場合） ①ばらつきが50%以下と判断される例</p> <p>（上・下限値がある場合） ②ばらつきが80%以下と判断される例</p>	<p>1. 出来形及び品質のばらつき の考え方 【管理図の場合】</p> <p>（上・下限値がある場合） ①ばらつきが50%以下と判断される例</p> <p>（上・下限値がある場合） ②ばらつきが80%以下と判断される例</p>	<p>長崎県建設工事成績採点の一部改正による</p> <p>※（管理図の場合） 50%以下、80%以下の表で、概ね9割がそれぞれかつ、以内となるように修正し、必要時集約集約等許取次め事項に準拠）</p>
土木	1. 出来形及び品質のばらつき のばらつき の考え方 【管理図の場合】	<p>1. 出来形及び品質のばらつき の考え方 【管理図の場合】</p> <p>（上・下限値がある場合） ①ばらつきが50%以下と判断される例</p> <p>（上・下限値がある場合） ②ばらつきが80%以下と判断される例</p>	<p>1. 出来形及び品質のばらつき の考え方 【管理図の場合】</p> <p>（上・下限値がある場合） ①ばらつきが50%以下と判断される例</p> <p>（上・下限値がある場合） ②ばらつきが80%以下と判断される例</p>	<p>※（ICT活用工事の場合） 法面のばらつき+50%以内のデータ数が、概ね9割となる数値となるよう修正。（長崎県集約集約等許取次め事項に準拠）</p>



（ICT活用工事の場合）
出来形適合判定集約表の分布図や計測点の個数により
ばらつきを判定
ばらつきが50%以下と判断できる例

項目	データ数	出来形管理結果
天端のばらつき	1000	規格値の±80%以内のデータ数 1000
法面のばらつき	1700	規格値の±50%以内のデータ数 997
		規格値の±80%以内のデータ数 1700
		規格値の±50%以内のデータ数 1540

（ICT活用工事の場合）
出来形適合判定集約表の分布図や計測点の個数によりばらつきを判定
ばらつきが50%以下と判断できる例

項目	データ数	出来形管理結果
天端のばらつき	1,000	規格値の±80%以上のデータ数 1,000
法面のばらつき	1,700	規格値の±50%以上のデータ数 997
		規格値の±80%以上のデータ数 1,700
		規格値の±50%以上のデータ数 1,360